

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2009-39680

(P2009-39680A)

(43) 公開日 平成21年2月26日(2009.2.26)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参照)
C02F 1/30 (2006.01)	C02F 1/50 531M	4D037
B63B 13/00 (2006.01)	B63B 13/00 Z	4D050
C02F 1/70 (2006.01)	C02F 1/50 510A	4G035
C02F 1/76 (2006.01)	C02F 1/50 520F	
C02F 1/34 (2006.01)	C02F 1/50 550C	

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 11 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号	特願2007-209446 (P2007-209446)	(71) 出願人	000004123 J F Eエンジニアリング株式会社 東京都千代田区大手町二丁目6番2号
(22) 出願日	平成19年8月10日 (2007.8.10)	(74) 代理人	100127845 弁理士 石川 壽彦
		(72) 発明者	渡上 裕司 神奈川県川崎市川崎区南横田町1番1号 J F E技研株式会社内
		(72) 発明者	岡本 孝彦 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 J F Eエンジニアリング株式会社内
		(72) 発明者	宿子 正邦 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 J F Eエンジニアリング株式会社内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 バラスト水処理装置

(57) 【要約】

【課題】 バラスト水中のプランクトンと細菌類を確実に殺滅し、かつバラスト水の排出に際して残留塩素の排出を防止でき、さらに溶存酸素量が低下した海水を排水して周辺環境への悪影響を及ぼすことを防止する技術を提供する。

【解決手段】 船舶にバラスト水として取水される海水及び／またはバラストタンク8から排水される海水に塩素殺菌剤を供給する塩素殺菌剤供給装置5と、塩素殺菌剤が供給されたバラスト水を海に排水する際に、該バラスト水に塩素還元剤を供給する塩素還元剤供給装置10とを備えたバラスト水処理装置であって、バラスト水の溶存酸素濃度を計測する溶存酸素濃度計33と、塩素還元剤が供給されたバラスト水に空気を供給する空気供給装置12と、溶存酸素濃度が所定値未満である場合に塩素還元剤が供給されたバラスト水に空気を供給するように空気供給装置12を制御する空気供給制御装置31と、を備えた。

【選択図】 図1

